

24. 東地区

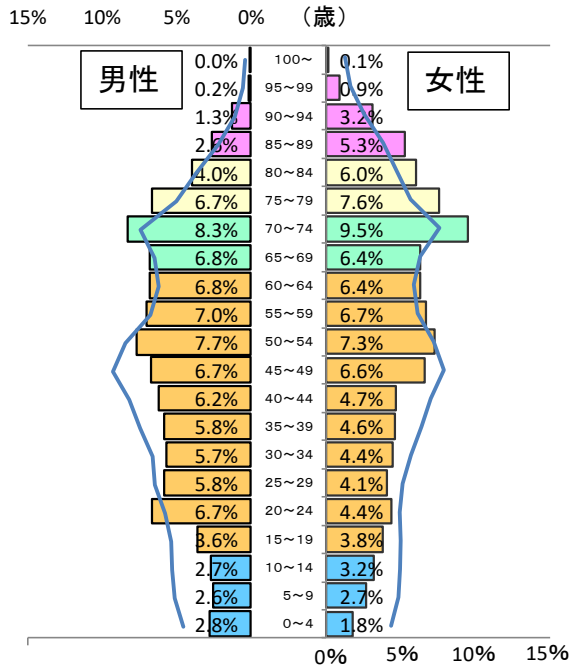
(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：5,872人（男性2,900人，女性2,972人）
- ・世帯数：3,108世帯（1世帯あたり1.89人）
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：3,862人
- ・高齢化率：34.5%（市全体25.7%）
- ・後期高齢者比率：19.0%（市全体12.5%）
- ・要介護認定率：23.0%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	7.9%	12.9%
15~64歳	57.6%	61.4%
65~74歳	15.5%	13.2%
75~84歳	12.2%	8.6%
85歳以上	6.9%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	73.7	62.9
老年人口指数	60.0	41.8
年少人口指数	13.7	21.0
老年化指数	437.2	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.6%	2.3%
第2次産業	16.8%	25.4%
第3次産業	78.7%	68.6%

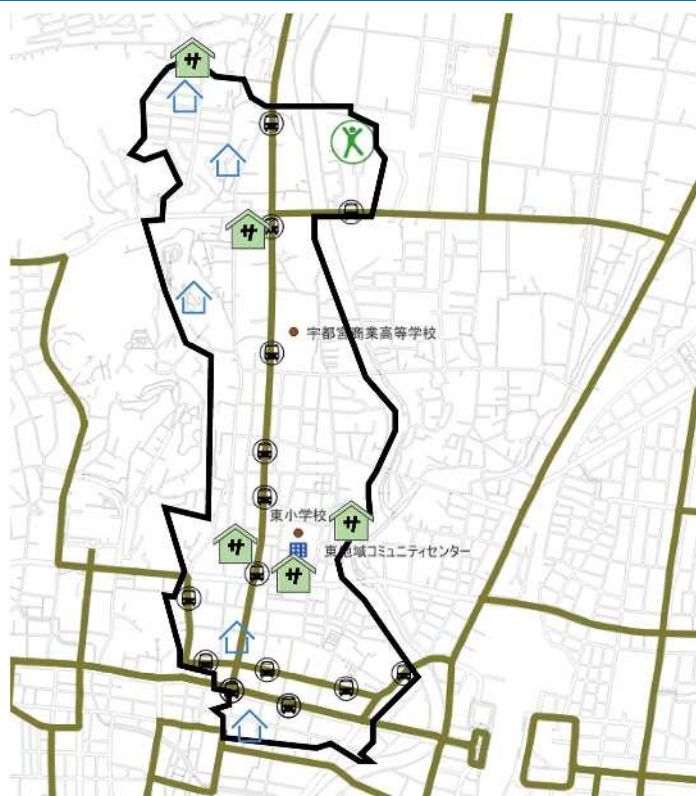
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	25自治会
	加入世帯数	2,173世帯
安全・安心にかかる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・環境点検（年1回） ・防犯パトロール（月2回） ・夜間パトロール（月1回） ・わんわんパトロール（毎日） ・防災訓練（年2回） ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 ・水田からの排水を人為的に抑制し，下流域での浸水被害を軽減する取組み「田んぼダム」の説明会を実施 	
スポーツ行事	地区体育祭 ウォーキング大会 （令和4年実績）	
地区イベント	ふれあいまつり 学校に泊まろう（縮小して開催） 文化祭（コミュニティセンターで縮小して開催） 風揚げ大会（道場宿） さくらまつり（春のコンサート） （令和4年実績）	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	2,363 本(平日)	運動施設等	0 施設
バス停	15 停留所	健康遊具公園	1 か所
駅	0 駅	地域集会所	5 か所
学校（小中高）	2 校	ふれあい・いきいきサロン	5 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	2 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	17 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	14 施設

【地域の質的状況】

- ・ 東地区は、全域が市街化区域にあり、南北に長い地域である。東端の田川に沿って住宅地が広がり、南部の大通り沿いには商店・ビル街が並び、北部は八幡山の住宅団地など住宅地が広がっている。
- ・ 地域内には国道 63 号線、県庁前通り、競輪場通りがあり、交通量やバスの路線も多い地域である一方、北部にある八幡山付近の住宅街は坂道が多くバス停までも距離があるエリアである。
- ・ 地域内には、全国屈指の消費量を誇り、古くから地元で愛されている宇都宮餃子の専門店が店を連ねる他、二荒山神社などもあり、本市の観光スポットとして県外からも多く訪れる地域である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

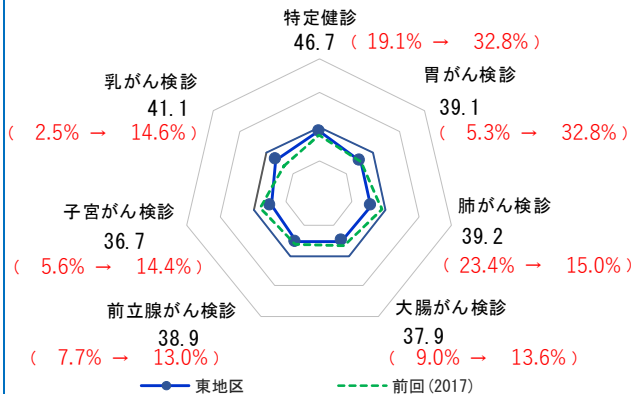
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

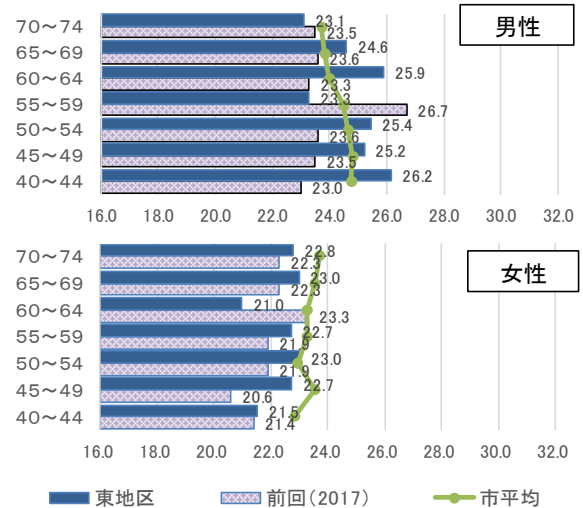
① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん: 40歳以上
前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
(40歳以上は2年に1回)



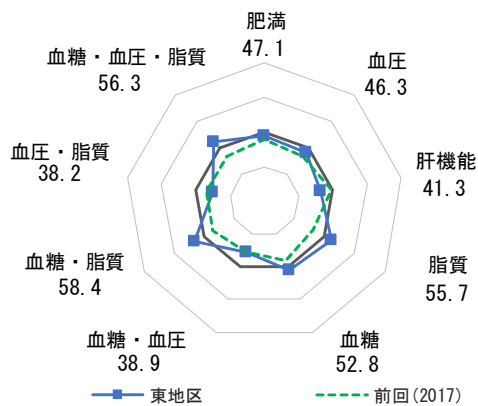
② BMI (年齢別平均値)

(対象) 国民健康保険被保険者



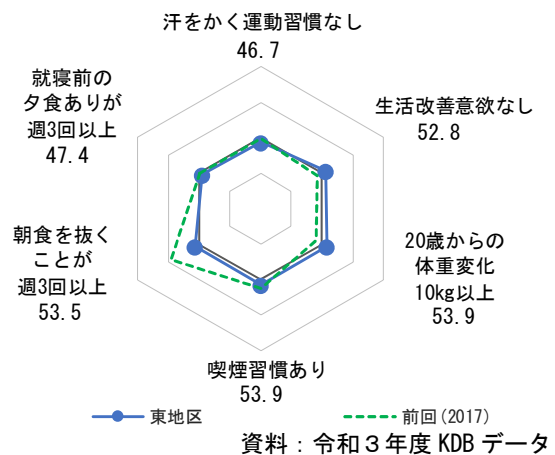
③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者



④ 行動特性 (小さいほど良い)

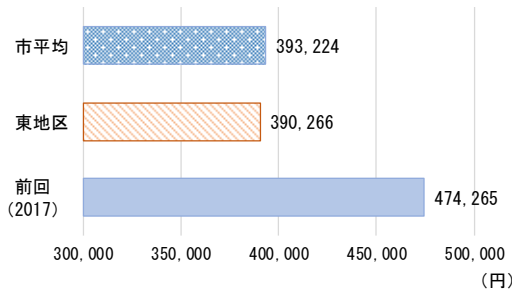
(対象) 国民健康保険被保険者



イ 医療の状況

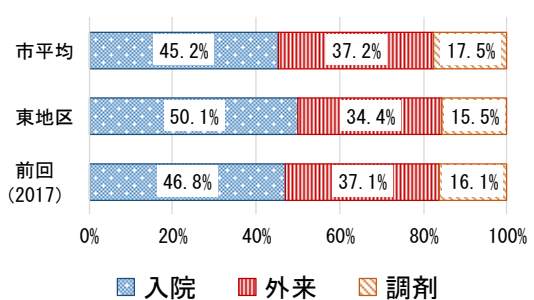
① 1人当たり年間医療費等

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	5.27% (↑)	3.94%
高血圧症	8.33%	7.06% (↓)	4.64%
脂質異常症	0.02%	0.05% (=)	3.53%
高尿酸血症	0.84%	0.40% (=)	0.10%
脂肪肝	0.08%	0.04% (=)	0.33%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.42%
脳出血	0.15%	0.09% (=)	0.76%
脳梗塞	0.90%	1.06% (=)	2.43%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.12% (=)	1.84%
心筋梗塞	0.12%	1.30% (↑)	0.23%
がん	4.46%	5.54% (↑)	12.41%
筋・骨格	11.37%	16.21% (↑)	11.52%
精神	2.77%	3.02% (=)	2.20%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.04% (=)	0.28%
慢性腎不全	1.74%	2.63% (↑)	7.80%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	2,028人		2,138人
認定者数	467人		441人
認定率	23.0%	18.0%	20.6%

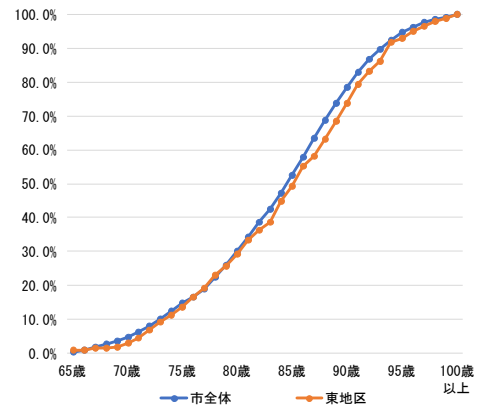
【内訳】		人数	構成比		
要支援	要支援1	61人	28.5% (↓)	32.6%	28.8%
	要支援2	72人			
要介護	要介護1	92人	38.5% (↑)	34.7%	35.1%
	要介護2	88人			
	要介護3	62人			
	要介護4	59人	33.0% (=)	32.7%	36.1%
	要介護5	33人			

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

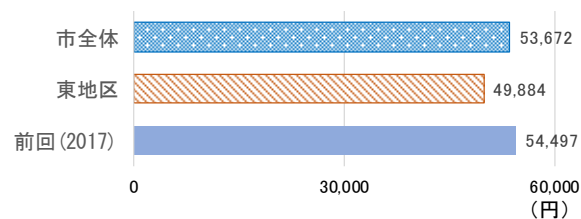
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

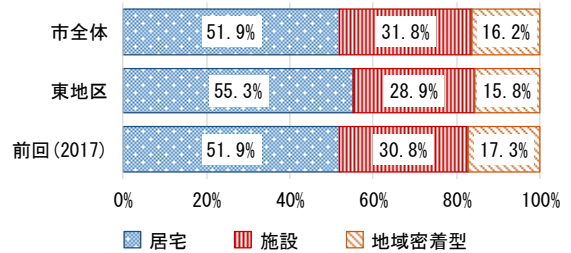
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

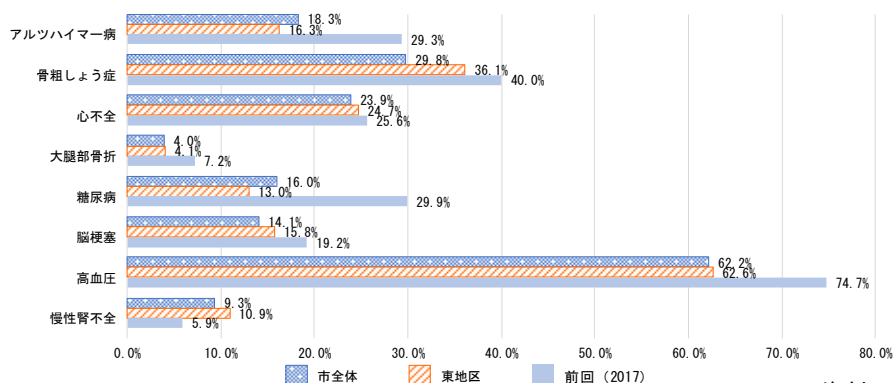
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

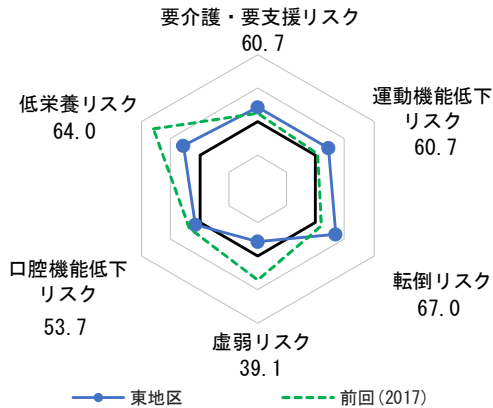


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

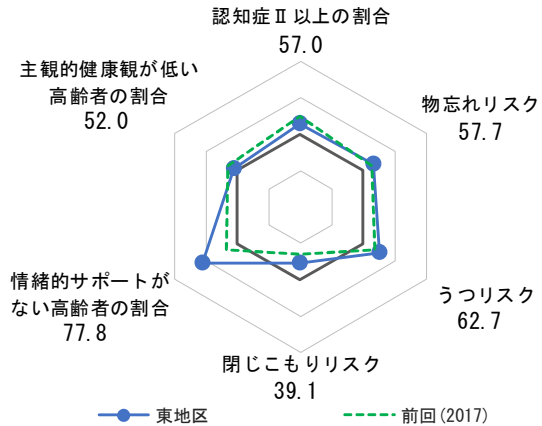
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、*90、*10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



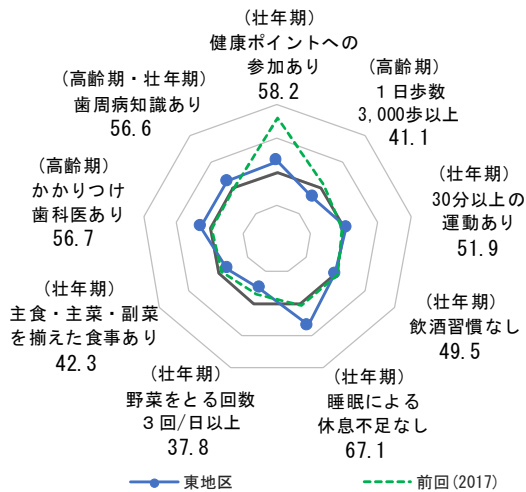
資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期）

② 認知症リスク (小さいほど良い)



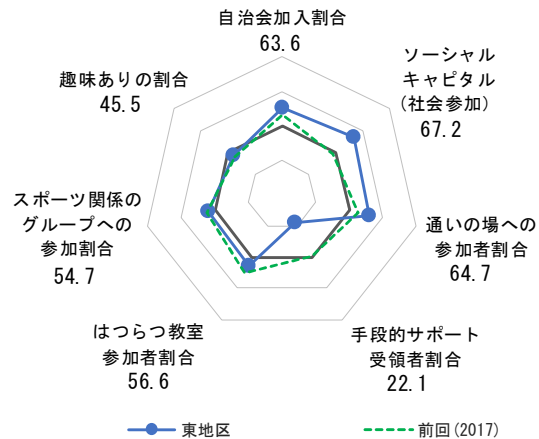
資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期）・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期、壮年期）

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)

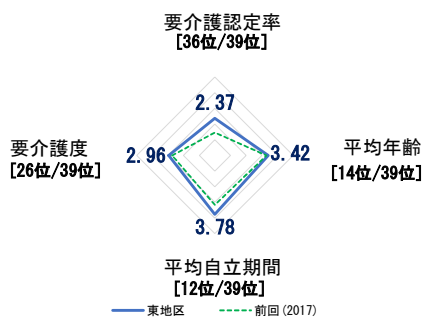


資料：令和4年健康意識アンケート調査（高齢期）

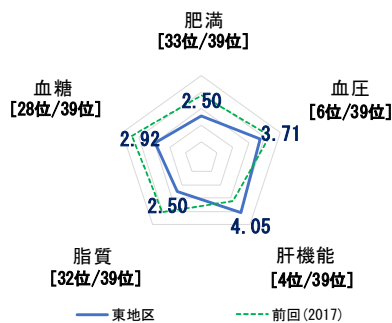
手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がある高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

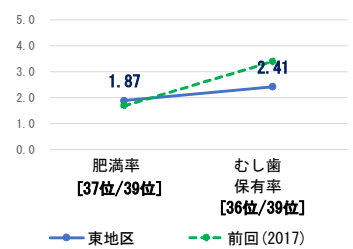
① 介護健康度

12.53 点/20 点 (^^)
【15 位/39 地区】

② 生活習慣健康度

15.67 点/25 点 (^^)
【21 位/39 地区】

③ 子ども健康度

4.28 点/10 点 (^^)
【37 位/39 地区】

※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べ特に高く、「15歳未満」の割合が低い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第3次産業」の割合が特に高い。
- ・ 地域内には、学校、病院などのほとんどの施設があり、バスの本数も多く、公共交通利用状況は高い地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体と比べて「子宮がん」「大腸がん」「前立腺がん」「胃がん」「肺がん」「大腸がん」は低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖・脂質」「脂質」「血糖・血圧・脂質」がやや高く、「肝機能」「血圧・脂質」「血糖・血圧」はやや低い。
- ・ 行動特性は、市全体と比べて、すべての項目で同等である。
- ・ 医療の状況では、入院・外来・調剤別医療費の割合は、「入院」の割合が市全体に比べて特に高い。
- ・ 医療費の内訳は、市全体に比べて「筋・骨格」が特に高い。
- ・ 介護状況は、「介護認定率」は市全体に比べて特に高い。
- ・ サービス別介護給付額の割合は「居宅」が高い。
- ・ 認定者の有病率は、市全体に比べ「骨粗しょう症」が特に高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「転倒リスク」「低栄養リスク」「要介護・要支援リスク」「運動機能低下リスク」は高く、「虚弱リスク」は低い。
- ・ 認知症リスクは、市全体に比べて「情緒的サポートがない高齢者の割合」が特に高く、「うつリスク」が高く、「物忘れリスク」「認知症Ⅱ以上の割合」はやや高い。「閉じこもりリスク」は低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「睡眠による休息不足なし」が高く、「健康ポイントへの参加あり」「かかりつけ歯科医あり」「歯周病知識あり」がやや高い。「野菜をとる回数3回/日以上」は低く、「1日歩数3,000歩以上」「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」はやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「通いの場への参加者割合」「ソーシャルキャピタル(社会参加)」が高く、「はつらつ教室の参加割合」はやや高い。「手段的サポート受領者割合」は特に低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均自立期間」は市全体に比べて高く、「要介護認定率」は低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「肝機能」が市全体に比べて特に高く、「血圧」は高い。「脂質」は市全体に比べて低い。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」は市全体に比べて特に低く、「むし歯保有率」も低い。

イ 地域の課題

- ・ 東地区においては、市全体に比べてがん検診の受診率が低いことから健診の重要性について啓発し、がん検診の受診率の向上を図る必要がある。
- ・ 生活習慣病リスク保有率では、「血糖・脂質」「脂質」「血糖・血圧・脂質」がやや高く、生活習慣では、「野菜をとる回数3回/日以上」「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」が低いなど食に関する課題があることから、栄養に関する正しい知識の普及を行うなど栄養改善の取組が必要である。
- ・ 高齢化率、要介護認定率は市全体に比べて高く、「転倒リスク」「低栄養リスク」「要介護・要支援リスク」「運動機能低下リスク」が、認知症リスクでは、「情緒的サポートがない高齢者の割合」「うつリスク」が高い状況にある。また、社会的ネットワークとして、「自治会加入割合」は高く、地域のつながりが強いことから、地域の中で介護や見守りが必要な高齢者への声掛けを行うなどの取組を、今後、更に強化するとともに、地域のつながりを通じて、認知症予防、低栄養に関する普及啓発を行う等、高齢者の健康保持増進、介護予防に取り組む必要がある。